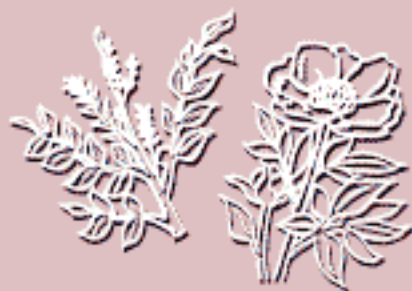


服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



胃の痛み・もたれ、胃炎に〈微粒〉

大正胃腸薬K

第2類医薬品

〈胃腸薬〉

- ◆大正胃腸薬Kは、芍薬甘草湯エキス末と、安中散を配合した胃腸薬です。
- ◆これらの2種類の処方を配合した大正胃腸薬Kは、胃の痛みや胃もたれ、胃炎をはじめとする胃腸の諸症状の改善に効果があります。



使用上の注意



相談すること



- 次の人は服用前に医師、薬剤師
又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 高齢者。
(3) 次の症状のある人。
むくみ
(4) 次の診断を受けた人。
高血圧、腎臓病、心臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の
可能性があるので、直ちに服用を中止し、この
説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に
相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は
服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師
又は登録販売者に相談してください
- 長期連用する場合は医師、薬剤師又は登録販売者
に相談してください

効 能

胃痛、胃のもたれ、胃炎、胃部不快感、
食欲不振、げっぷ、腹痛、胸やけ、はきけ、
胃酸過多、腹部膨満感

こんな時に



胃痛、胃炎



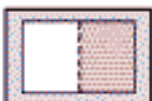
胃のもたれ、
胃部不快感



食欲不振、
げっぷ

用法・用量

次の量を食前又は食間に水又はぬるま湯で
服用してください。

年 令	1回 量	服用回数
15才以上	1包 	1日3回
5~14才	1/2包 	
5才未満	服用しないこと	

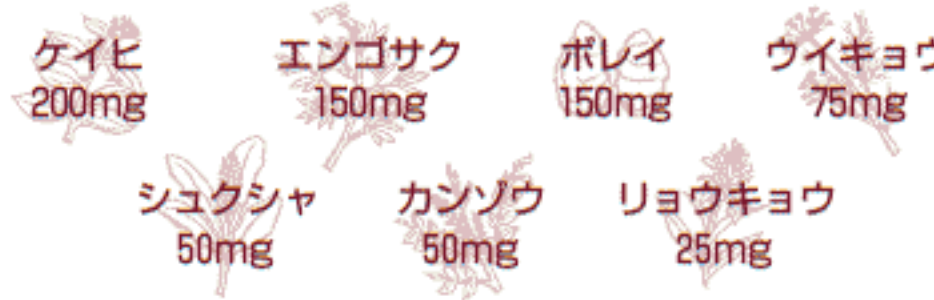
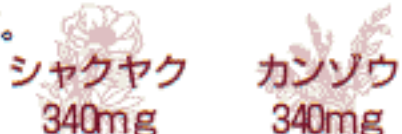
〔注意〕

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

食間の服用は、食事の後2～3時間を目安にします

成 分

1包(1.2g)中

成 分	分 量	はたらき
安中散 (下記生薬の混合粉末) ケイヒ(桂皮) エンゴサク(延胡索) ボレイ(牡蠣) ウイキョウ(茴香) シュクシャ(縮砂) カンゾウ(甘草) リョウキョウ(良姜)	700mg 200mg 150mg 150mg 75mg 50mg 50mg 25mg	衰えた胃腸のはたらきを活発にする作用があり、胃のもたれ、 胃部不快感、胃炎等の症状を改善します。 
芍薬甘草湯エキス末 (下記生薬の抽出乾燥エキス末) シャクヤク(芍薬) カンゾウ(甘草)	170mg 340mg 340mg	胃腸の筋肉の異常な緊張をやわらげる作用があり、胃痛や 腹痛等をしずめます。 

添加物：無水ケイ酸、バレイショデンプン、乳糖、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク

【注意】 本剤は、生薬を用いた製剤ですから、製品により色が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



治療のポイント

本剤を服用されるほか、日常生活でも次の点にご注意ください。



暴飲暴食に注意し、
三度の食事を規則正しくとり、
生活リズムを一定に保ちましょう。



タバコ、アルコール類、
コーヒー等の嗜好品を
取りすぎないように
しましょう。



現代の複雑な社会では
ストレスはさけられません。
ストレスをため込まないよう
上手な解消法を見つけましょう。



規則正しい生活を心がけ
ましょう。夜ふかしや睡眠
不足は胃を荒らす原因に
なります。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)